

## □厚生労働大臣特別表彰受賞～永年の功績を称えて～



長年、地域福祉に多大な貢献をされた方に贈られる厚生労働大臣特別表彰を、大成区宮野 渡邊貞一さんが受賞されました。

渡邊さんは、昭和55年から昨年11月の任期を終えるまでの30年の長きにわたり、民生委員・児童委員など社会福祉事業へ尽力され、社会福祉の増進に大きく貢献されました。

厚生労働大臣特別表彰は、6月10日大成総合支所石田支所長より伝達されました。

## □初めての田植え体験！～「あ・あ・足がーっー」～

6月8日（水）久遠小学校5年生の児童が産業体験として米づくり計画の第1弾「田植え」を行いました。近藤大樹さん（北檜山区二俣）を講師に迎え、米のお話を聞いた後、実際に田植えを体験しました。

最初は泥の感触に戸惑い「足が抜けな～い」と転びそうになりましたが、泥だらけになりながらも無事田植え終了！児童たちは「田植えは大変だ」「足や腰が痛くなる」など普段何気なく食べている米が、どんなに大変な作業で作られているかをこの日学習しました。今後、稲の成長や

田んぼの様子を観察、収穫時には稲刈りやもみすりも体験し、体験発表会や大成区マリンビジョンと連携した「大成ブランド」の新メニューを収穫したお米で調理する予定となっています。



立象山（瀬棚区）の植樹の様子



サケ二次飼育施設周辺（大成区）の植樹の様子



## □クッキング保育 ～3時のおやつはフレンチトースト～



6月8日（水）大成保育園ことり組の園児たちが、フレンチトースト作りに挑戦しました。

食パンを半分に切り、ボールに卵と砂糖、牛乳を一緒に混ぜあわせ、パンを浸してホットプレートで両面焼いたら出来上がり！

園児は「包丁がこわい～」と言いながら上手に指を丸め、先生の教えたとおり切ることができたものの、卵がなかなか割れず握りしめて割ってしまい「あ～卵がつぶれた～」と大笑い。次にトーストを焼くと、い～匂いがして「甘くておいしそうな匂い～」とほんわりしているうちに焦げちゃってまたまた大騒ぎ！何とか、ひよこ組・つくし組・ちようちよう組・ちゅうりっぴ組の園児たちのお昼寝が終わる3時に間に合い、園児全員でとても楽しいおやつ時間を過ごしました。

## □緑の募金街頭運動 ～ご協力ありがとうございます～

5月26・27日、大成区久遠小学校緑の少年団、北檜山区玉川小学校緑の少年団、瀬棚区馬場川小学校緑の少年団による「緑の募金」街頭運動が行われました。

地球の温暖化や洪水を防止するための植林、また森林づくりに活用される募金活動で、メンバー全員、大きな声で元気いっばいに募金を呼びかけ、募金をしてくれた方にはブルーベリーの苗木が手渡されました。

玉川小学校緑の少年団6年生からは「募金してくれた方が、頑張っってね、と言ってくれるのが嬉しい」、「緑が増えることに協力してくれることが嬉しい」「大きな声で呼びかけることが、みんなできて楽しい」というお話が聞けました。



【歩いている方も！（瀬棚区）】



【自転車の方も！バイクの方も！（北檜山区）】



【自動車の方も！（大成区）】

募金活動に協力してくださった皆さん、ありがとうございました！

## □「お魚を殖やす植樹祭」～豊かな海になりますように～

5月20日（金）大成区の宮野において、ひやま漁協大成支所女性部、また24日（火）瀬棚区立象山において同瀬棚地区女性部により「お魚を殖やす植樹祭」が行なわれました。緑豊かな森づくりをすることで海が豊かになるように、大成区ではサケ二次飼育施設周辺にトチノキ65本、クルミ65本を、瀬棚区では立象山に桜50本を植樹しました。参加者は、大地に緑を育てることで、豊かな海になるよう願いながら植樹されていました。参加された皆さんありがとうございました。

